

1月14日(土)

『脱原発 世界大行進 in 横浜』

主催：首都圏反原発連合

1月14・15日にパシフィコ横浜で開催される『脱原発世界会議 2012 YOKOHAMA』に連動する大規模デモです。是非、ご参加ください！
集合場所・ポートサイド公園 (横浜駅から徒歩約12分)

集会開始時刻・15:00

デモ出発時刻・15:45 (コースは約4.3キロ)

途中参加も大歓迎。山下公園で流れ解散します。)

☆楽器や手製プラカード等、各自ご持参下さい。

☆小雨決行です。

☆詳細は、下記URLにてご確認ください。

◀ <http://coalitionagainstnukes.jp/> ▶

1月29日(日)

ツイッター有志による脱原発デモ

《第8回》

集合時刻・13:30 / 集合場所・未定 (本紙・次号でお知らせします)

Twitterで集まった個人有志による脱原発デモです。内容はますます充実してきました。原発を止めたい人は誰でも参加できます。プラカードや太鼓などは各自でご持参下さい。途中参加又は沿道からの応援も大歓迎です！

詳細は、

◀ <http://twitnonukes.blogspot.com/> 及び、@TwitNoNukes ▶までどうぞ。

新年を迎えました。本紙は、日本一ささやかな『ニュース』ではありますが、原発のない社会を求める声の一つとなれるよう、これからも粘り強く取り組んでいきたいと思っております。この小さな紙が、原発の是非を語り合う手掛かりとして、少しでも皆さまに用いていただけますように…。 (編集部一同)

月刊誌『世界』(岩波書店)・二月号に、《子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク》の六名の方々による座談会が報告されています。福島原発事故以来、我が子を放射能被曝から守るために不安の中で悪戦苦闘された十カ月の歩み。それを読み、切なさでいっぱいになりました。何もかも初めてのことばかり、まさに暗中模索の闘いは、現地で今も続いています。線量計の普及、市民放射能測定所の発足、情報交換や休息の広場の誕生等により当初の混乱からは脱したとはいえ、福島は復旧や復興に向かって進んでいる状況ではない、と訴えておられます。「今、福島のみならず本当は苦しんでいる」「もう福島県民は見捨てられてしまったのではないか、そういう予感を心の奥底に持っている」「放射能についての報道も減り、復興の明るい話題をマスコミは流そうとしている。福島に対する風化と忘却はもう始まっている」「事故を風化させないこと。人と人が意識して繋がりが合い、この困難を意識的に伝えていかなければいけない」と。私達も声援の輪を大きく強くして繋がりたい。

2月11日(土)

『さようなら原発 1000万人アクション in 東京』

(全国主要都市・原発立地県 一斉アクション)

会場：代々木イベント広場・ケヤキ並木 / 時間：13:00～オープンコンサート / 13:30～集会 (集会後デモあり) / 呼び掛け人：大江健三郎氏・他8氏 / お問い合わせ：Tel・03-5289-8224
詳細は◀ <http://sayonara-nukes.org> ▶までどうぞ。

◀さようなら原発 1000万署名▶は、お済みでしょうか？

脱原発を政府に求める署名です。是非、ご参加ください。2月28日まで続けます。‘11/12/21 現在、署名数は約320万筆になっています。詳細は◀ <http://sayonara-nukes.org> ▶をご覧ください。オンラインで直接署名もできます。本紙へ署名用紙のご請求を頂ければ、すぐにお届けいたします。

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。